

**東海大学医学部付属八王子病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて医学部長及び病院長の許可を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、代諾者又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

炎症性腸疾患における新規免疫調節薬の有効性の検討

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、炎症性腸疾患における各種薬剤（レミケード®、ヒュミラ®、シンボニー®、エンタイビオ®、ステララ®、ゼルヤンツ®）の有効性と安全性を解明することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2016年 4月 1日 から 2021年 8月31日 までの間に、
当院の消化器内科で潰瘍性大腸炎・クローン病などの炎症性腸疾患のため通院された方
及び新規の免疫調節・抑制剤を使用したことのある方（対象年齢：16歳～75歳）です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2022年3月31日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

- 診療情報等：診断名、年齢、性別、臨床症状、治療内容、薬剤使用歴、血液検査結果、内視鏡所見、偶発症の有無

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属八王子病院 （電話：代表042-639-1111 内線：5027）
研究責任者 消化器内科 鈴木 孝良
問い合わせ担当者 消化器内科 津田 真吾